

補足資料

財政状態

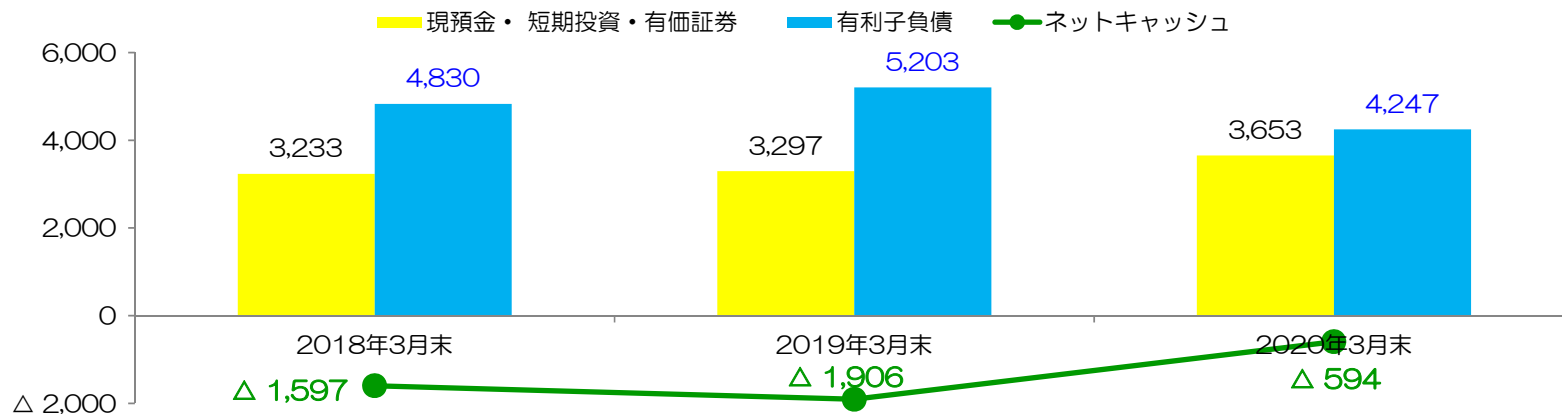
Attracting Tomorrow



(億円)	2018年 3月末	2019年 3月末	2020年 3月末	対2019年比 増減
総資産	19,052	19,925	19,434	△491
負債合計	10,740	11,087	10,948	△139
株主資本	8,246	8,773	8,440	△333
（うち包括利益）	△1,195	△1,244	△1,901	△657
株主資本比率	43.3%	44.0%	43.4%	0.6 pt
現預金・短期投資・有価証券	3,233	3,297	3,653	356
有利子負債（*1）	4,830	5,203	4,247	△956
ネット・キャッシュ（*2）	△1,597	△1,906	△594	1,312

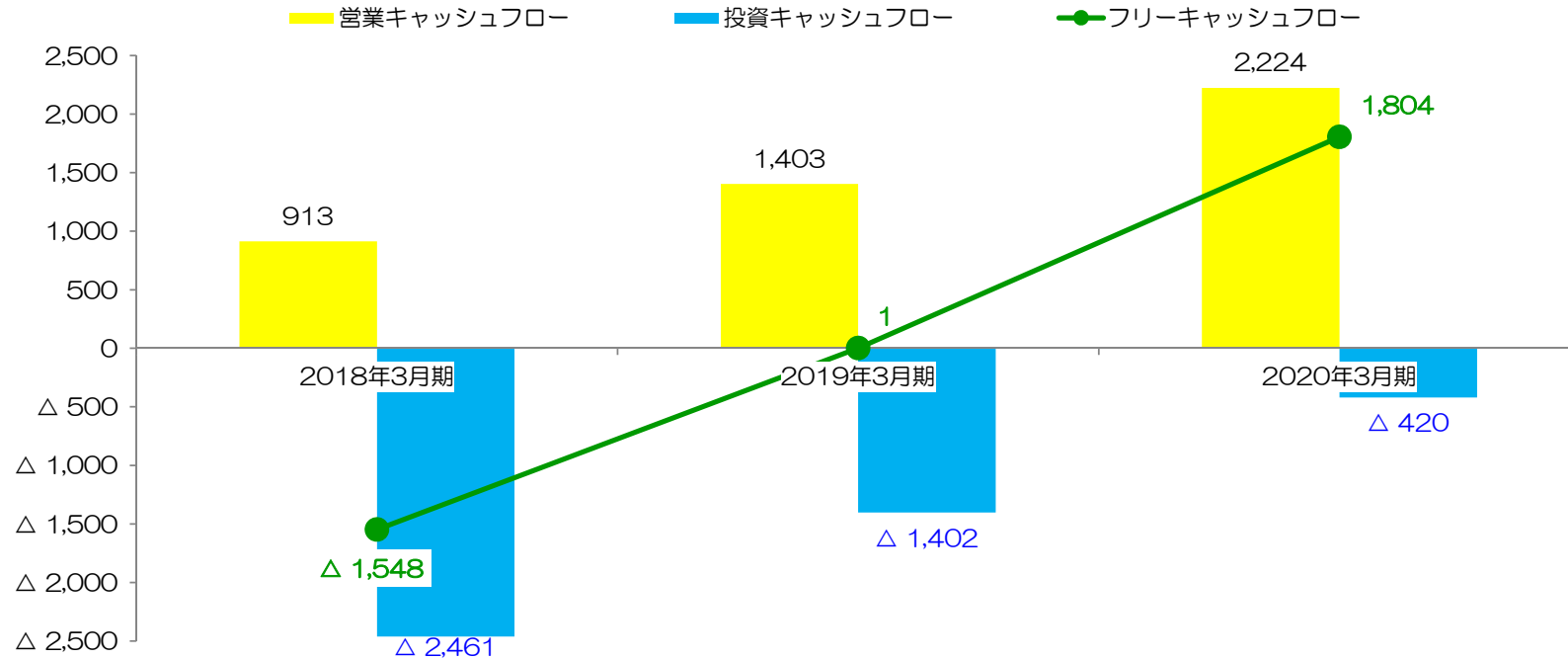
*1: 短期借入債務 + 一年以内返済予定の長期借入債務 + 長期借入債務 （オペレーティング・リース債務除く）

*2: 現預金・短期投資・有価証券 - 有利子負債



キャッシュフロー

単位：億円



(億円)	2018年3月期	2019年3月期	2020年3月期	対2019年比 増減
固定資産の取得	1,786	1,736	1,734	△2
減価償却費	922	1,066	1,250	184

売上高及び営業利益の四半期推移

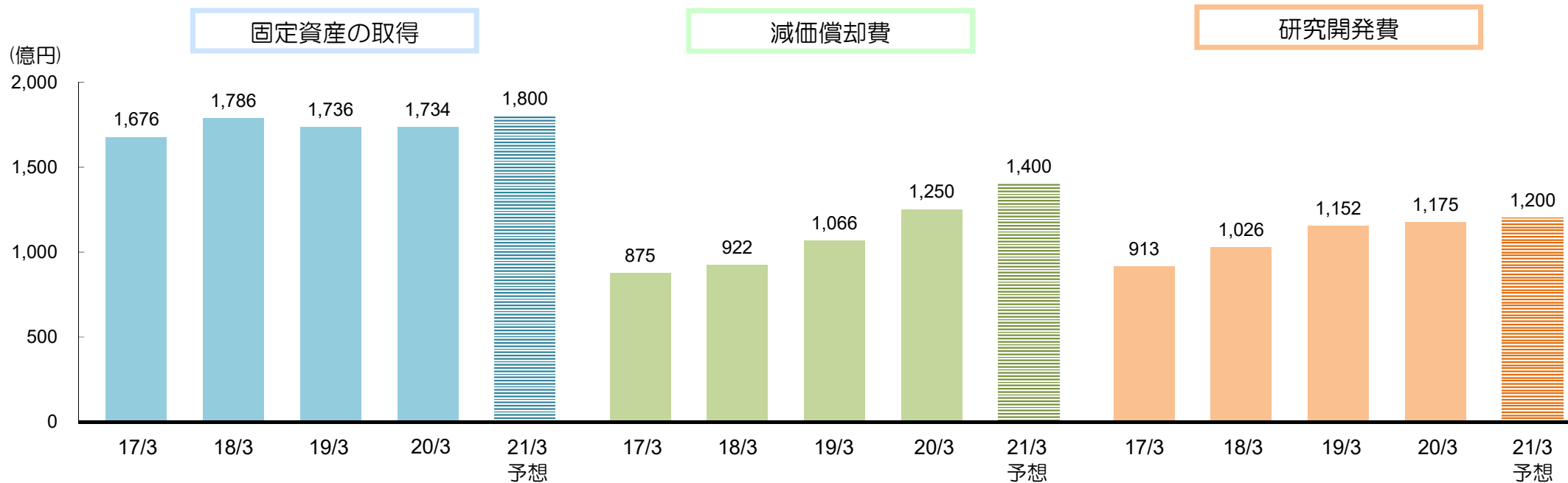
Attracting Tomorrow



(億円)		2019年3月期					2020年3月期				
		1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q	2Q	3Q	4Q	通期
売上高	コンデンサ	445	439	427	423	1,733	393	396	373	377	1,539
	インダクティブデバイス	389	395	373	343	1,500	341	357	348	330	1,376
	その他受動部品	293	287	267	253	1,101	248	266	263	263	1,040
	受動部品合計	1,127	1,121	1,067	1,019	4,334	983	1,019	983	970	3,955
	センサ応用製品	189	206	197	173	765	181	208	203	187	779
	磁気応用製品	705	754	664	605	2,728	555	545	579	518	2,197
	エナジー応用製品合計	1,256	1,548	1,454	1,118	5,375	1,445	1,737	1,612	1,183	5,977
	その他	154	160	126	176	616	204	194	179	145	723
	合計	3,431	3,789	3,508	3,091	13,818	3,368	3,702	3,556	3,004	13,630
営業利益	受動部品	140	164	147	133	584	103	114	106	67	391
	センサ応用製品	△ 49	△ 46	△ 55	△ 72	△ 221	△ 70	△ 55	△ 55	△ 70	△ 250
	磁気応用製品	35	9	78	48	170	33	35	52	△ 115	4
	エナジー応用製品	210	333	246	121	910	265	425	405	147	1,241
	その他	△ 10	△ 17	△ 12	△ 28	△ 67	3	△ 6	△ 25	△ 58	△ 86
	小計	325	444	405	203	1,376	334	512	484	△ 30	1,300
	全社および消去	△ 71	△ 76	△ 77	△ 74	△ 298	△ 84	△ 73	△ 80	△ 84	△ 322
	合計	254	368	328	129	1,078	250	439	404	△ 114	979
為替	対ドルレート (円)	109.09	111.50	112.90	110.23	110.94	110.10	107.39	108.74	109.05	108.82
	対ユーロレート (円)	130.16	129.63	128.87	125.18	128.48	123.57	119.48	120.34	120.32	120.92

2021年3月期各種費用見通し及び為替感応度

各種費用

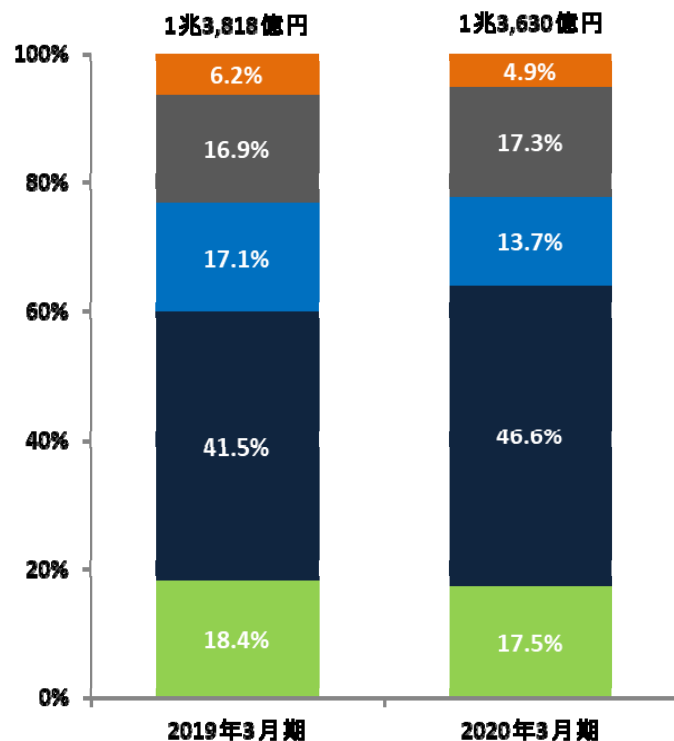


為替感応度（1円の変動による影響額）

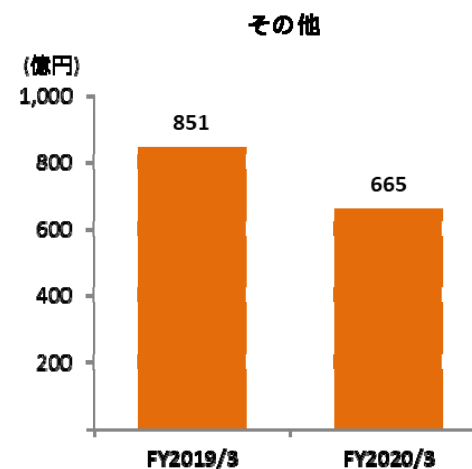
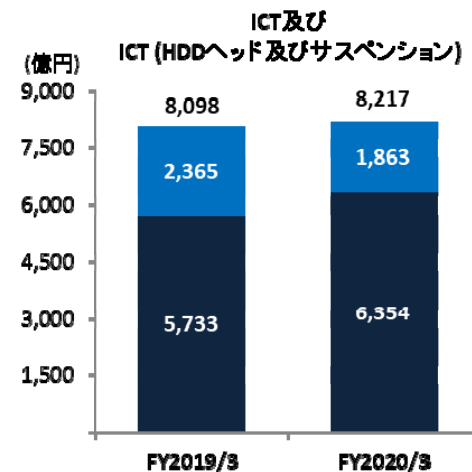
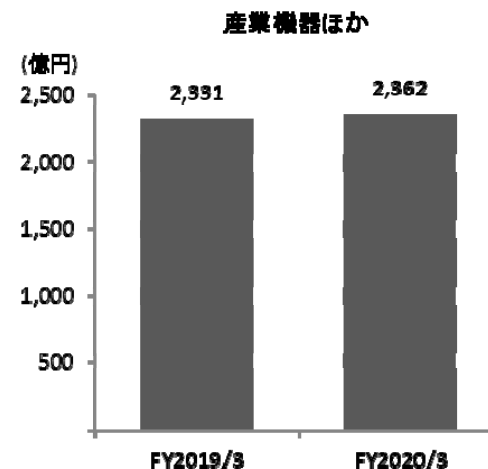
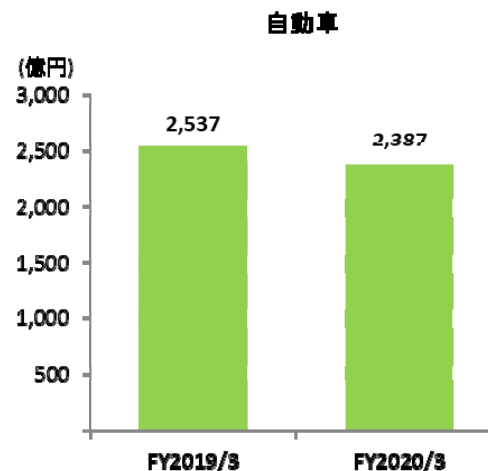
●ドル：売上70億円、営業利益12億円

●ユーロ：売上15億円、営業利益2億円

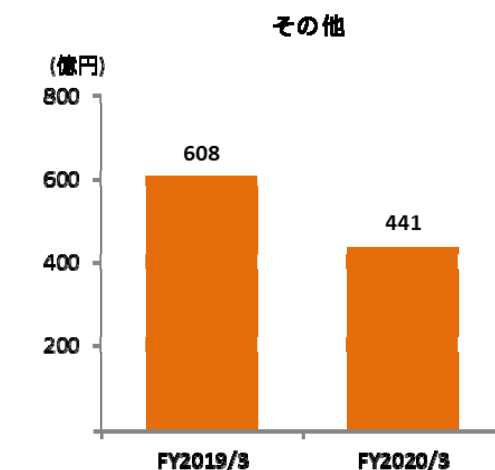
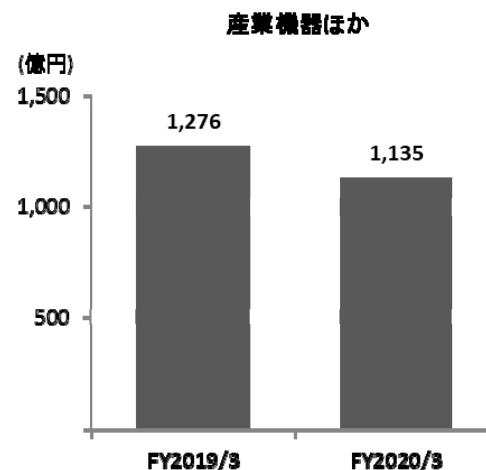
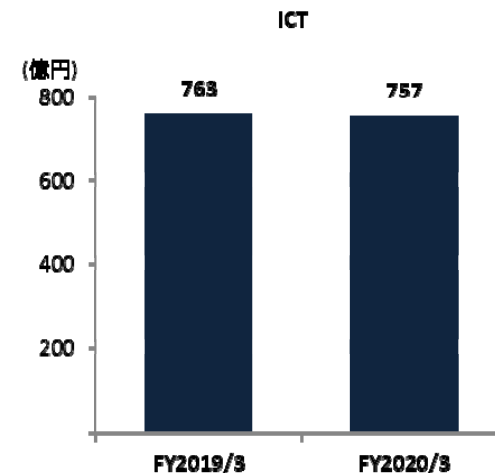
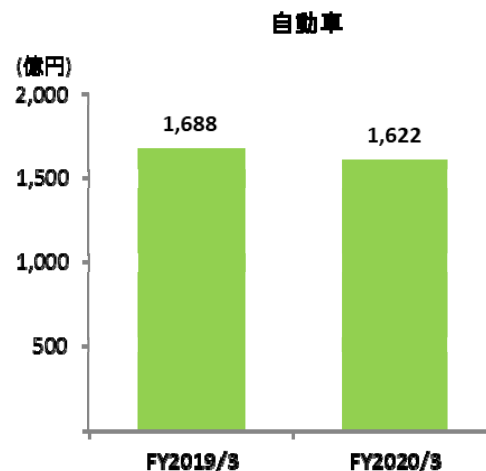
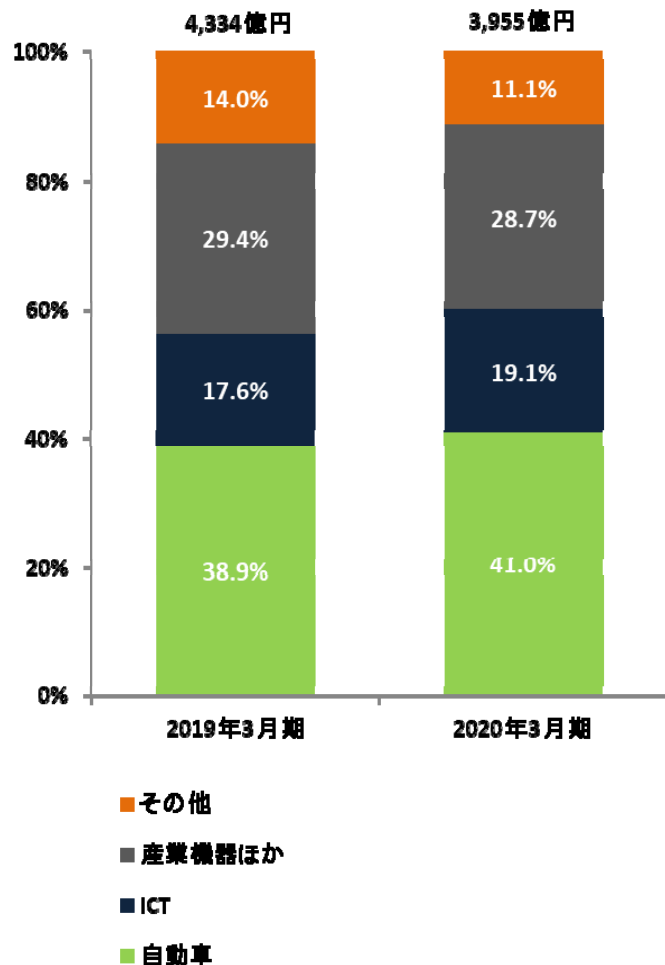
全社 分野別通期売上高推移 (2019年3月期～2020年3月期)



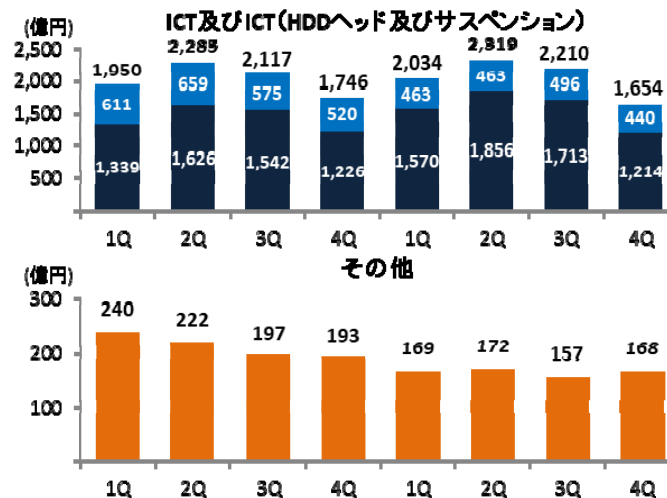
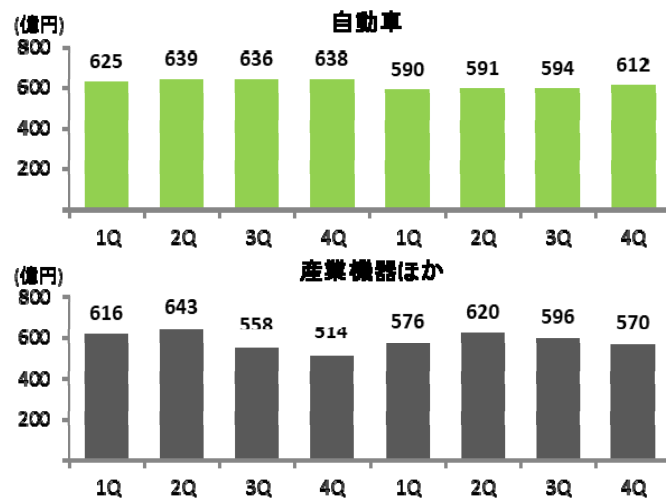
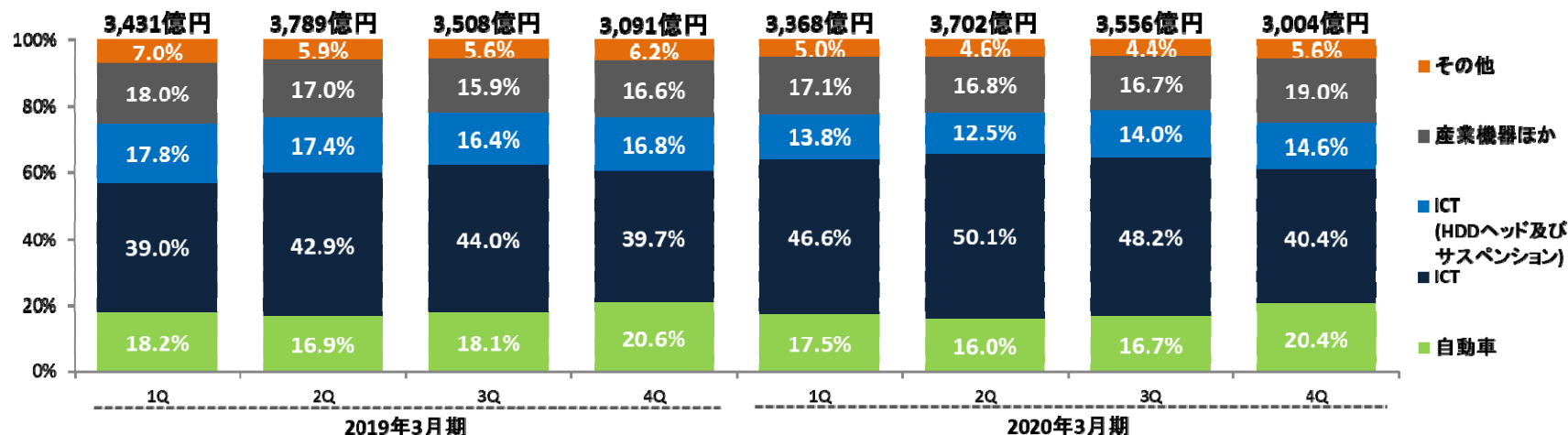
- その他
- 産業機器ほか
- ICT (HDDヘッド及びサスペンション)
- ICT
- 自動車



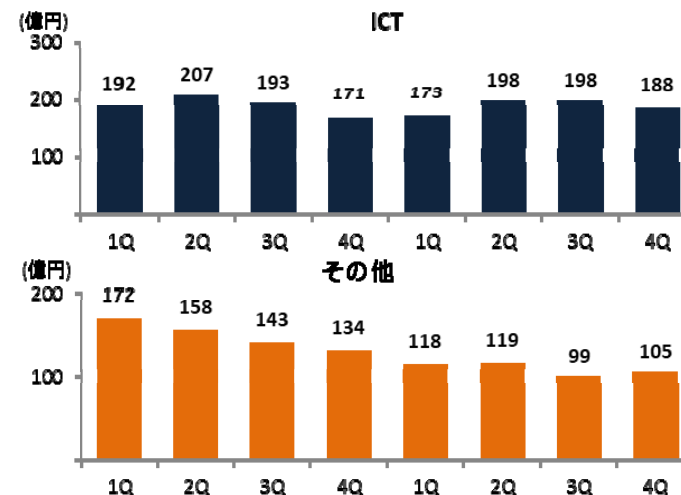
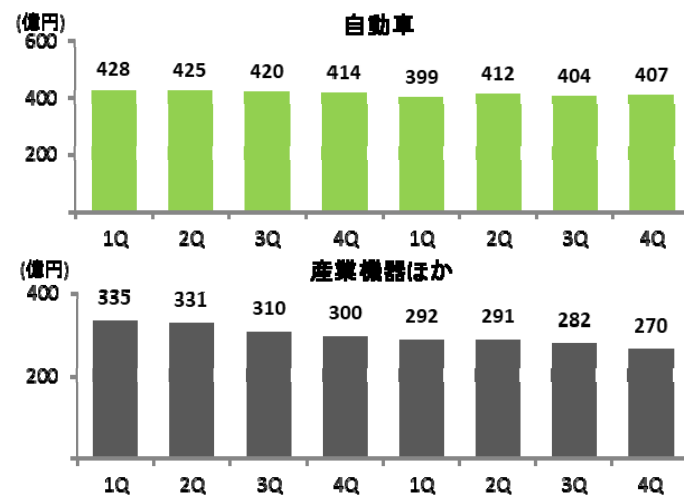
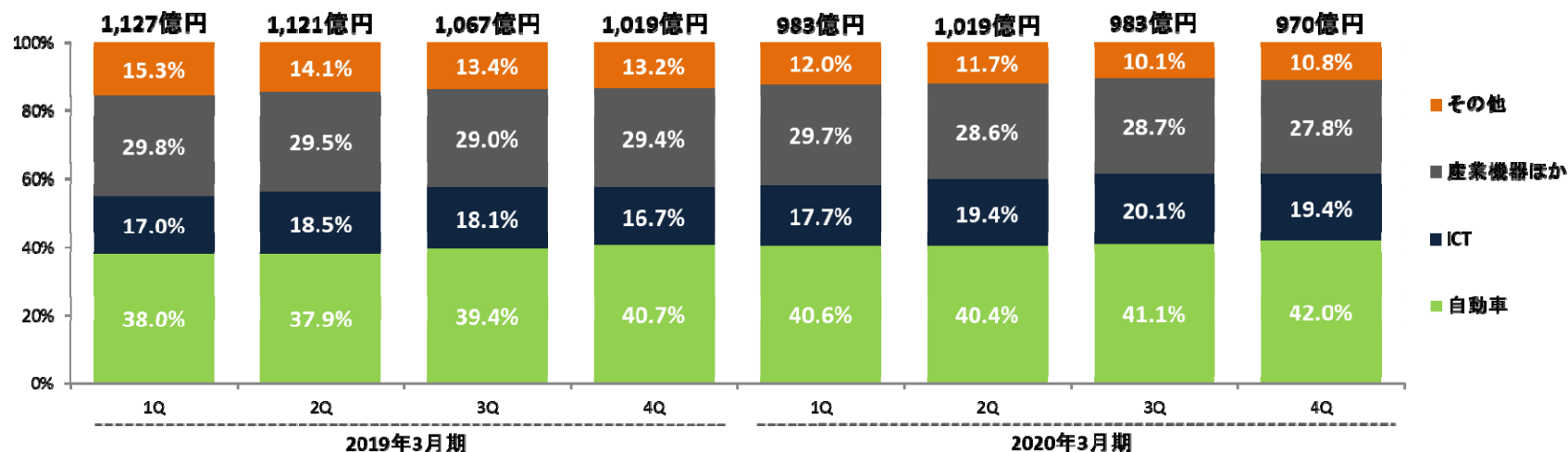
受動部品 分野別通期売上高推移 (2019年3月期～2020年3月期)

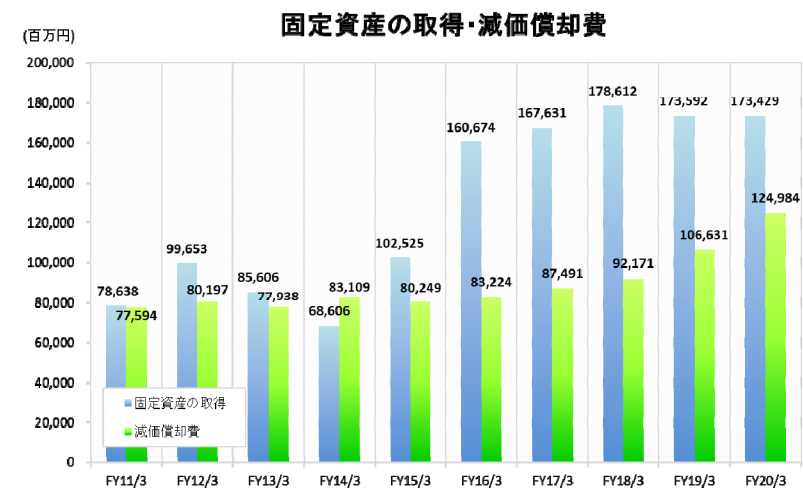
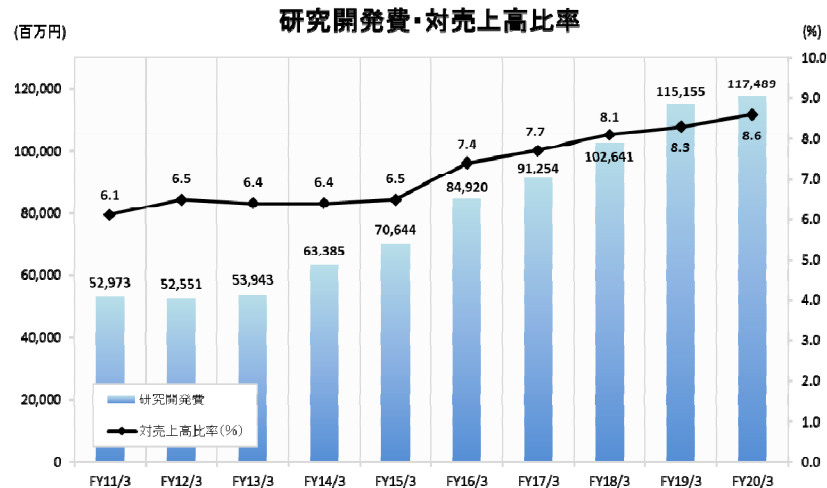
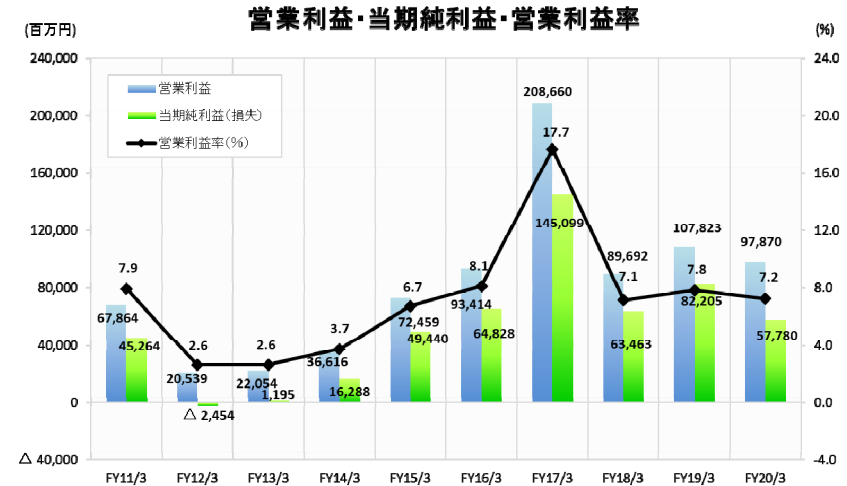
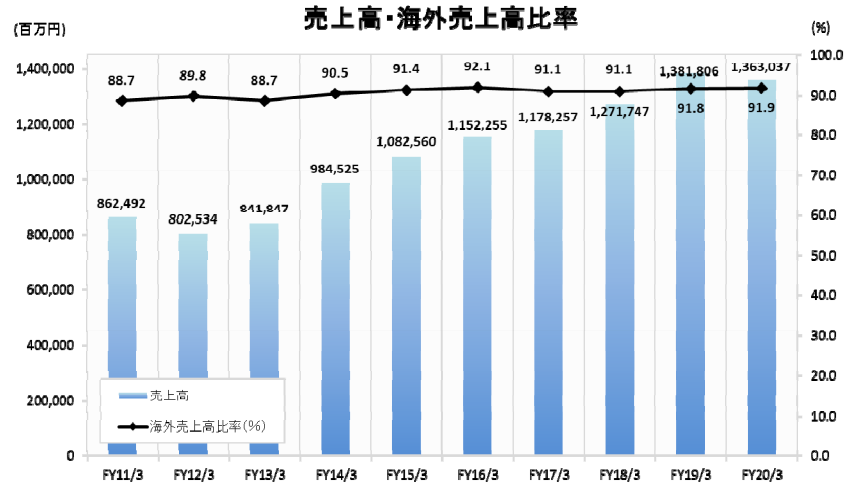


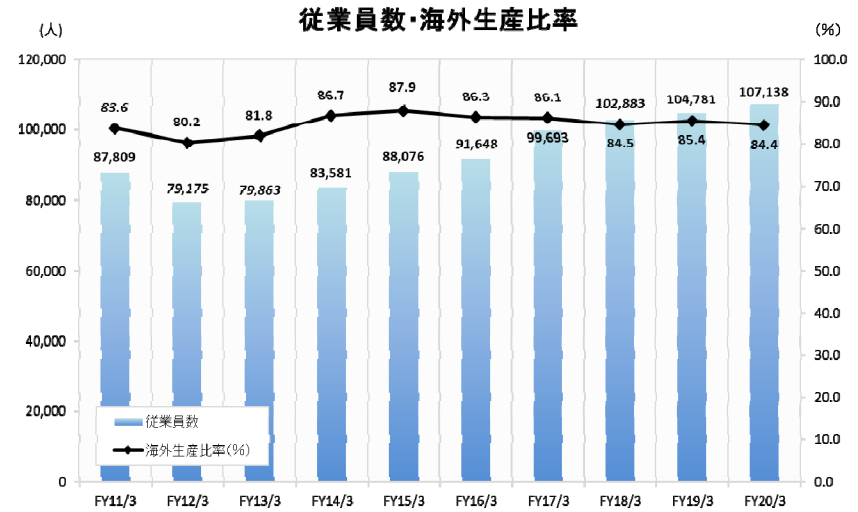
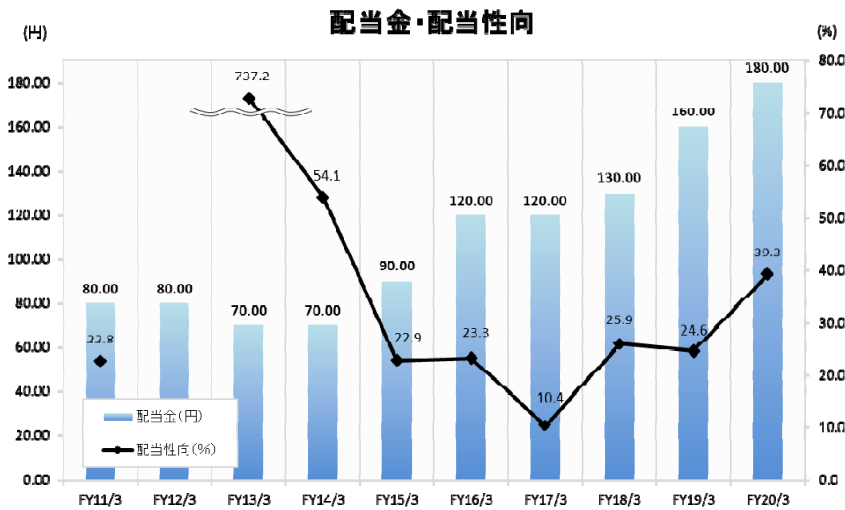
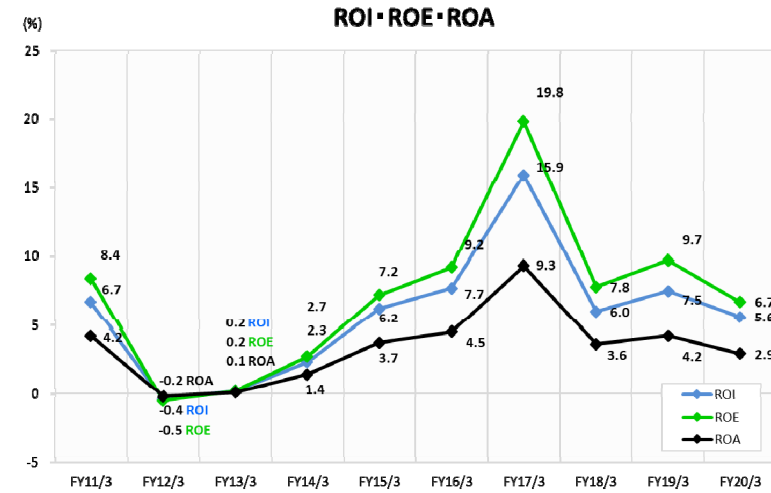
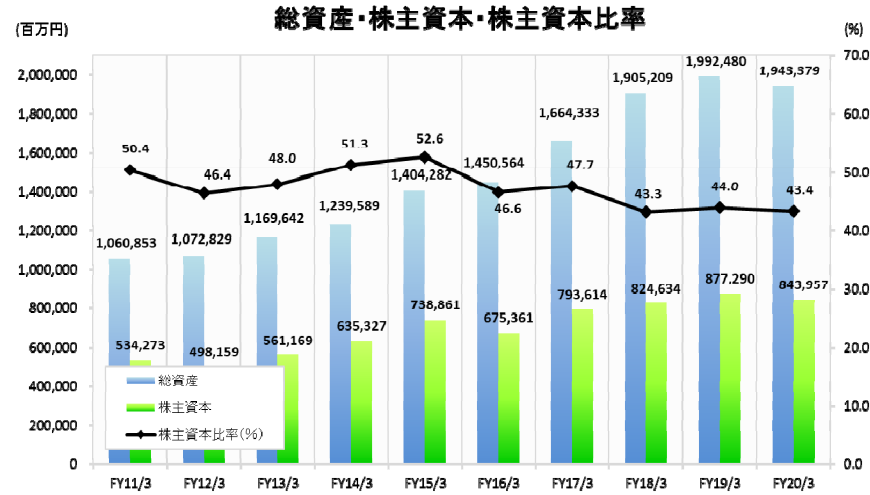
全社 分野別四半期売上高推移 (2019年3月期～2020年3月期)



受動部品 分野別四半期売上高推移 (2019年3月期～2020年3月期)







将来に関する記述についての注意事項

この資料には、当社または当社グループ（以下、TDKグループといいます。）に関する業績見通し、計画、方針、経営戦略、目標、予定、認識、評価等といった、将来に関する記述があります。これらの将来に関する記述は、TDKグループが、現在入手している情報に基づく予測、期待、想定、計画、認識、評価等を基礎として作成しているものであり、既知または未知のリスク、不確実性、その他の要因を含んでいるものです。従って、これらのリスク、不確実性、その他の要因による影響を受けることがあるため、TDKグループの将来の実績、経営成績、財務状態が、将来に関する記述に明示的または黙示的に示された内容と大幅に異なったものとなる恐れもあります。また、TDKグループはこの資料を発行した後は、適用法令の要件に服する場合を除き、将来に関する記述を更新または修正して公表する義務を負うものではありません。

TDKグループの主たる事業活動領域であるエレクトロニクス市場は常に急激な変化に晒されています。TDKグループに重大な影響を与え得る上記のリスク、不確実性、その他の要因の例として、技術の進化、需要、価格、金利、為替の変動、経済環境、競争条件の変化、法令の変更等があります。なお、かかるリスクや要因はこれらの事項に限られるものではありません。

また、本資料では、業績の概略を把握していただく目的で、多くの数値は億円単位にて表示しております。百万円単位にて管理している原数値を丸めて表示しているため、本資料に表示されている合計額、差額などが1億円の桁において、不正確と見える場合があります。詳細な数値が必要な場合は、決算短信及び補足資料を参照していただきますようお願いいたします。



決算説明会の質疑応答を含むテキスト情報は以下のページに後日掲載いたします。
https://www.jp.tdk.com/corp/ja/ir/ir_events/conference/2020/4q_1.htm